

アルコール健康障がい対策 取り組み状況 まとめ(平成30年度 実績)

	府保健所(11)	中核市保健所(5)	市町村(中核市除く)(36)
① 市民対象イベントでの正しい知識の普及啓発	10保健所(31回)	5市	※企画12自治体 (内3 台風により中止) 10回
② 庁舎等を活用した市民への啓発	11保健所	3市(3回)	22自治体
③ 市民対象の講演会 (自助グループとの連携)	4保健所(6回) 内)自助G連携0件	0	3自治体 (自助G連携:0件)
④ 関係者(地域支援者)対象の研修会	4保健所(5回)	1市(2回)	0
⑤ 関係機関ネットワーク会議 アルコール健康問題についての検討	10保健所(11回)	【連携会議】3市(18回) 【事例検討】1市(1回)	
⑥ 連携会議、事例検討	【連携会議】 3保健所(4回) 【事例検討】 5保健所(6回)	5市(157件)+ α 内)Alc原因:6件	0
⑦ 自殺未遂者相談支援事業	10保健所 受理件数:330件 内)Alc原因41件	【専門相談】5市(204件+ α) 内)自助G紹介:32件 【プログラム】1市(15件) 内)自助G紹介:1件)	
⑧ 健康相談・専門相談 (自助グループとの連携)	9保健所 相談:461件 内)自助G紹介47件	3市(5回) 内)自助G連携2回	5自治体 相談件数:43件 内)G紹介:0件
⑨ 関係機関等職員対象の研修会	3保健所(6回)	3市 内)自助G連携1件	
⑩ 自助グループなどの活動支援 11月中の啓発週間における取組み	5保健所	1市(4回)	
⑪ 関係機関対象の研修会	8保健所(13回)		

※網掛けは市町村・保健所共有の取り組み項目

【現状と課題】

■①、②住民向けの啓発については、保健所保有市以外の市町村でも取り組みがあることより、より多くの市町村で取り組みを行うためにも、共有できる啓発媒体や資料の提供を行っていく必要がある。

■④～⑥関係機関との連携会議及び個別支援の検討については、保健所が中心となり開催している。

■③、⑧、⑪講演会、専門相談については、保健所が中心となり取り組みを行っているが、市町村も他のあらゆる相談場面を通じて、アルコール関連問題に対応しているが、対応数のカウントが正確に行えていない。